

南方地域

鬱蒼と茂るジャングルが大半の地域を占めている。様々な都市国家が現われたり消えたりしてなかなか安定しない地域。だが、ビステム王国という勢力が拡大してきている。様々な亜人間種族が生活する地域でもある。

南方の国家

ビステム王国

中立都市レハ

ディス公国

オッフレング王国

山岳都市ランデルト

ジデニア王国

竜王朝

南方の独立勢力

神聖都市グリアテール (ラノス教団)

精霊闘士バリダ

精霊船団カンリダ

夕闇の瞳

光の鏡

南方の亜人間種族

ネハースリッグ (ウィング)

命光の森 (エルフ・キュールセルタ氏族)

鉄の都メナフィ (鉄ドワーフ)

岩の都ケレイア (岩ドワーフ)

友女王の里 (ピクシー)

山岳都市ランデルト (ライカンスローブ)

南方のヒューマン民族

南方には " アウギューヴ " と呼ばれる民族が昔から生活している。縮れた金髪・金の瞳・黒い肌と言う特徴を持っている。特に有名なのが、この金の瞳で アウギューヴ民族と混血した場合、それが異種族であっても瞳の色は高確率で子供に受け継がれる (実際、南方に住む人々は種族・民族に関わらず、瞳の色は全て金である)。だから " 金の瞳 " という呼び名は南方出身者を指す言葉として一般的に使われる。

南方に住む人々は明るくて社交的な性格であることが多い。東方では高貴な印象を与えているエルフたちですら南方では明るく人付き合いが好きな性格だったりする。また喜怒哀楽がハッキリしており、そうした感情をあまり隠せない。

南方にはアウギューヴほど数はいないが、全く異なる文化を持つ少数民族も暮らしている。特に良く知られているのは、アンフェナを占領して竜王朝を開いた " ファランズ " であるが、都市を占領してまで生活の場を確保しようとする民族は少なく、山はジャングルの中にひっそりと集落

を作って暮らしているといわれる。

南方の地勢

非常に蒸し暑い地域。現実世界で言うなら "亜熱帯" ~ "熱帯" に相当する気候で、山岳地域に囲まれるようにジャングルが広がっている。雨季と乾季の差がはっきりしており、それこそ雨季になると外を出歩くのさえ困難なぐらいのスコールが降り注ぐ。雨季は一年の 4 分の 1 程度 (2 ヶ月) で、その前後は比較的過ごしやすくなる。

南方地域では、このジャングルのことを "ソラジア" と呼んでいる。この地域の北西部を除いたほとんどの地域が "ソラジア" となっている。そして、その周囲を囲む山岳地域は "ソラジアの器" と呼ばれている。南方辺境地域の山岳地域もこれに含まれる。

この "ソラジア" の中にはエルフが住む森もあり、そこにはピクシーの里もあることが知られている。また、ドワーフの地下都市が 2 つ建造されていて、どちらも有名である。

"ソラジアの器" 南東部からは南方で最大規模の河 "バリドース河" が北に向けて流れている。この河は途中で大きく 2 又に分岐する。分岐した以降は "東バリドース河" と "西バリドース河" と呼び慣わされている。"ソラジア" はこのバリドース河流域に広がっているともいえる。

この河は地下にも流れ込んでおり、その一筋を辿ることによって地上に出ることなくドワーフの 2 つの都市 ("鉄の都メナフィ" と "岩の都ケレイア") を行き来できるというのが、当のドワーフたちは、そうしたことを口にするには無い。ただ、そうした地下水路があるとしたら、"バリドース河" からかなり離れた南西地域にも "ソラジア" が広がっている理由の説明がつかうのではないかと主張する学者は多い。

"バリドース河" より北の地域 (北西部地域) は "ソラジア" の雰囲気は薄れて、なだらかな草原地帯になっている。地形的には北に向かって突き出た半島が 2 つある格好で、西側の方を "バリドースの西角 (にしづの)"、東側の方を "バリドースの東角 (ひがしづの)" と呼んでいる。

"バリドースの西角" の先端部分にラノス教団の総本山 "神聖都市グリアテール" が建造されており、"バリドースの東角" の方は紆余曲折の末、全域がビステム王国領となっている。こうした事情から、この 2 つの半島は "グリアテール"・"ビステム" という呼び方でも、人々には通じる。

"ソラジアの器" を南に超えていった先 (= 南の果て) は "時が凍る地" と呼ばれる不可思議な地域となる。そこには "ソラジア" とは異なる平原地帯が広がっている。しかし、一定のラインを超えてその地に侵入した者は、そこでそのまま動かなくなる (飛んでいるなら宙に浮いたままになる)。

いつからそのような地域になったのは不明だが、この地域は時の流れが完全に止まっており、入ったが最後永久にそこで凍りつくしかないのである。可能な範囲で調べてみると、かなり古い様式の建物も見られるということだが、近寄ろうとしても帰ってこれないので、それ以上調べることはできていない。

"ソラジアの器" の南方辺境部には "ネハースリッグ" というウィングの都市があり、"ソラジアの器" を越えて "時が凍る地" へ向かおうとする者がいないか常に監視している。

南方の歴史

南方は古くから人間が多く住んでいる地域であった。100 年代以前から都市国家のようなものが形成されており、争ったり手を組んだりしながら国家としての勢力地図が何度も書き換えられていった。

幻想世界リアスターグ > 地理 > 南方
